

第31回 グリーンレガッタ報告書

表記のレガッタにつき、下記報告致します。

記

1. 大会名：第31回グリーンレガッタ
2. 日時：2022年4月9日（土）  
7：30 ミーティング  
9：00 第1レース  
11：40 最終レース
3. 場所：戸田ボートコース
4. 主催：東京経済大学（幹事校）、中央大学、法政大学
5. 参加者及び配置

審判長	芳我孝雄			
副審判長	成田泰久			
発艇	櫻田晋、	風間章男、	松永克也、	吉田正明
線審	福北良司、	赤津宗長、	佐藤峻太郎	
判定	鈴木忍、	飯島温人、	木越健太、	平尾拓也
審判艇(M1)	油谷晴美、	河原成人		
審判艇(M2)	木村嘉夫、	牧野正二		
審判艇(M3)	乙藤徹、	水野成男		

6. レース全般

- ・2000m × 9レース（高校生招待レースの2レースを含む）
  - ・500m × 2レース（OBレースの2レース）
- レース間隔は15分間隔で実施

7. 審判関連

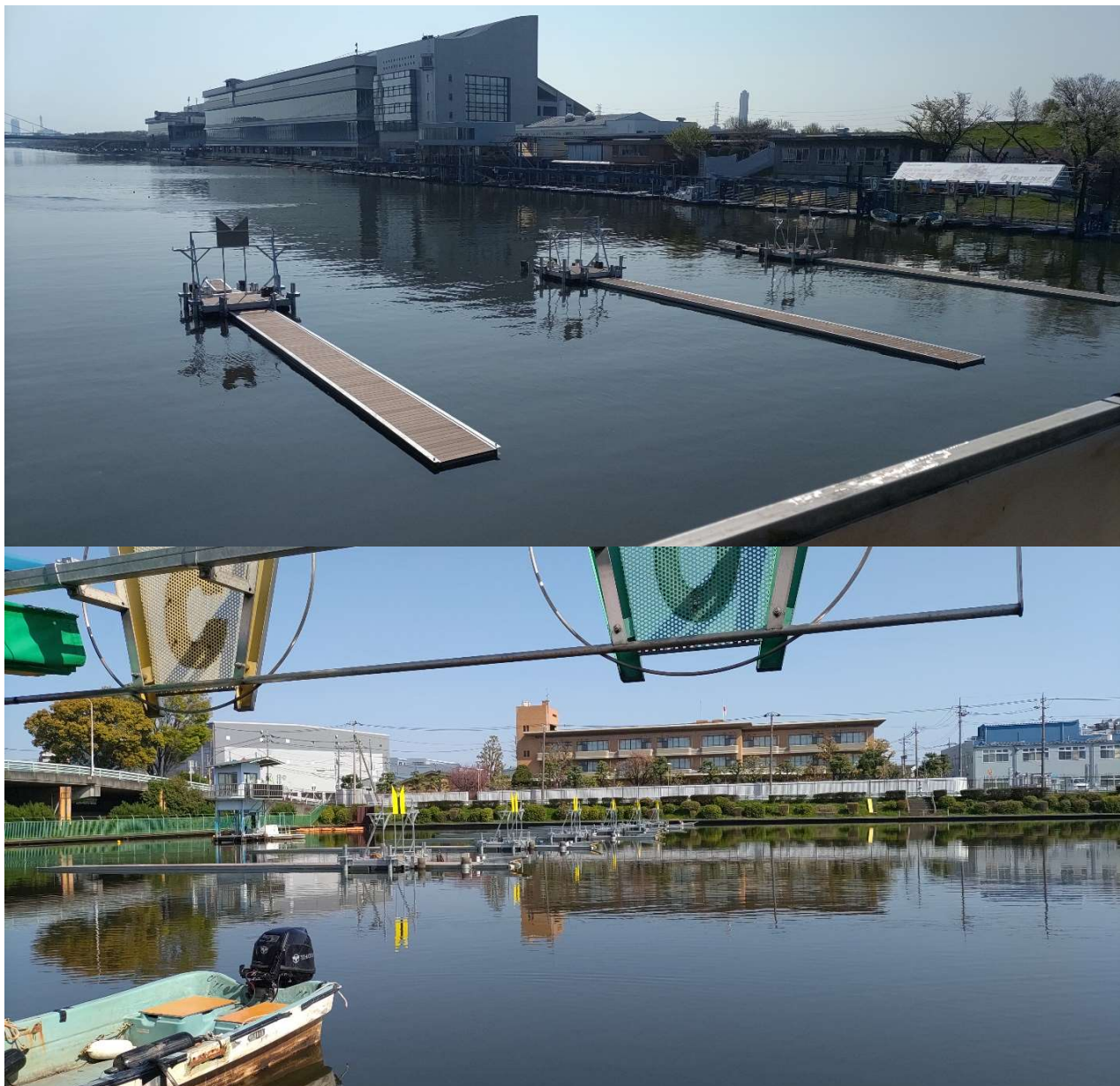
①. 大会規則は下記の3点が規定された。

- ・競漕規則に則り審判を行う。
- ・コックス計量なし。コックスの性別は問わない。
- ・競漕規則通り統一したユニフォームで出漕すること。

②. 発艇

OBレースは500m(1500m⇒2000m)で行われたため、発艇は主審艇から行い、判定から2名線審を1500m地点へ派遣して行った。

0mのスタートエリアは改修工事により見違えるほどきれいに整備されました。また仮設ではありますが発艇用のスピーカーも設置され全国放送にも音声を乗せられましたので判定への発艇号令の伝達にも支障はありませんでした。4月20日ごろには工事が終わり全国、ローカルともに使用できる予定。



## 8. 所見

大会は沈や接触事故などはなく、すべてのレースが定刻通りに発艇できました。全クルーについてユニフォーム、ブレードの不統一はありませんでしたが、軽微な違反として男子エイトの2クルー（東京経済大学と法政大学）が発艇定刻の2分前までに到着できなかったためイエローカードを出しました。ピットに着けたまま出てこなかったのが原因と思われます。

また航行規則が定められていなかったためか1～3レーンを使用してゴール方向からスタート方向へ向けて練習や回漕するクルーが散見されました。来年のグリーンレガッタでは航行規則を定め、パンフレットに記載して周知させるように指導致します。

## 9. 今後のグリーンレガッタの課題

グリーンレガッタの審判の課題として審判員の出身母体に非常に偏りがあることがあげられます。去年、今年と東京経済大学からは10名の審判員の参加がありましたが、中央大学、法政大学からの参加は2年連続でありませんでした。審判を引き受けてくれるOBやOGがないというのが理由です。今後も2校への説得は続けていきますが、審判員の人数が不足するようであれば審判資格を有しない者を補助員として参加させることも検討する必要もあると思われます。

以上  
東京都ボート協会所属 櫻田晋

【集合写真】

